

お仕事一緒に探しましょう

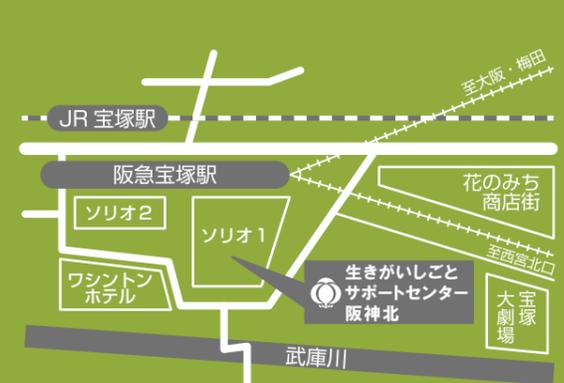
“お一人、お一人の気持ちに寄りそう”をモットーに個別のご相談を大切にしています。お気軽にご相談にお越し下さい。また、求人登録も随時受け付けています。HP、FAX、お電話でお申し込み下さい。今年度は、求人の新規開拓と掘り起こしに力を入れると共に、現在の介護分野で行っているインターンシップを更に充実させたいと考えています。

求人団体名	職種	求人条件
株式会社 太陽ビル マネージメント	分譲マンションの管理	できるだけご希望に添えるようにいたしますのでご相談ください。 ・勤務地 宝塚市 西宮市 尼崎市他 物件により異なる ・勤務日 週2～6日(1日:3～7時間) ・報酬 日給2,400～5,600円 交通費実費支給 ・雇用期間 有(1年ごとの更新)
NPO法人 輪っ子	保育業務	1日10名程度のこどもが通う施設です。主に発達障害のこどもが利用しています。 ・勤務地 西宮市寿町 ・勤務日 月～金曜日 9～17時 年間休日(125日) 残業月平均3時間 ・報酬 166,000～230,000円 昇給・賞与有 交通費支給(2万まで) ・経 験 障害児保育経験者歓迎
日本テクニカル システム(株) 関西営業所	オープン系システム開発 JAVA、Oracle	社内親睦会、社員旅行、共済会、健康保険組合の施設利用可能 ・勤務地 当社顧客先に常駐 ・勤務日 原則月～金曜日 9:00～17:45 残業有20h ・報酬 240,000～400,000円 賞与年2回有 交通費実費支給 ・保 険 健康、厚生、雇用、労災

※求人が既に充足している場合はご了承ください

新しくスタートした団体 | 2015年9～11月

株式会社 TERASU Lab (大阪市)	マグネシウム電池の防災グッズ販売事業
保育教習所ほっぺ (伊丹市)	子育てに関するセミナー・親子教室・企画運営事業
燻製マーケット (京都市)	地域のオーガニック食材の燻製加工、販売
ADU (西宮市)	シニア世代がおこなう傾聴事業
特定非営利活動法人 TUKULU (香美町)	空き家等の再生・有効活用・メンテナンスにかかる事業
一般社団法人 日本アピランスセラピー協会 (芦屋市)	メイクボランティア、講師資格の認定、付与事業



生きがいしごとサポートセンター阪神北

〒665-0845
兵庫県 宝塚市 栄町 2-1-1
ソリオ1-3F 宝塚NPOセンター内
TEL: 0797-87-4350 FAX: 0797-85-7799
E-mail: cdc@hnpo.net
URL: http://cdc.hnpo.net/
駐車場: ソリオ1 30分 200円

「生きがいしごとサポートセンター阪神北」は、兵庫県の「コミュニティ・ビジネス等生きがいしごと支援事業」の補助を受けて、(認定)宝塚NPOセンターが実施・運営しています。この事業は、「播磨西」「播磨東」「神戸西」「神戸東」「阪神南」を含めた6拠点にて運営されています。

発行人: 牧里 每治 編集人: 中山 光子

コミュニティ デザイン カフェ ニュース

CDCN

62
2015.12

特集

イマ、最も盛り上がっているマチ

朝来市

高齢化社会を楽しもう

皆さんは田舎、地域、山間部と聞くとどんな印象をもたれるでしょうか。

過疎化、高齢化、廃校などのマイナスイメージもありますが、同時に空気が綺麗、野菜が美味しい、自然が豊かななどのプラスイメージをもたれるのではないのでしょうか。そして一度は「田舎暮らし」を考えたことがある方も少なくないでしょう。都市部に目を向けると高齢化率のピークは今からやってきます。先に高齢化が進んだ山間部に習って解決策を見つけなくてはいけません。都市部に住む私たちはまだ総人口の多さのせいで危機感をもてていません。税金、医療、福祉分野などが打撃をうけることは明らかですが、その対策はまだまだ絞りきれていないのが現状です。

当センターでは阪神北地域の他、但馬地域に出張支援を行っており、多くのNPO 法人設立やコミュニティ・ビジネスのサポートを行っていますが、起業してから社会的インパクトを生みだすまでには年月が必要です。しかし、その年月を飛びこえそうな個人や団体が次々に朝来市で生まれています。そこでは、行政職員、NPO、個人事業主、地域おこし協力隊、新規就農者などなどの U・I・J ターンが入り混じり一人の可能性が他の人の可能性を掘り起こし、お互いの熱がさらに皆の行動を加速させています。数年後にはこの流れが結果を出すことは間違いないのではないのでしょうか。加えて、この地域活動者のような状況をポジティブに捉え楽しんでしまう考え方は、日本の新しい若者のライフスタイルやシニアの第二の人生のスタンダードになるのかもしれませんが、あなたも高齢化がピークを迎えるこれからのを、逆に楽しめるよう彼らのように固定概念を捨てて生活してみませんか。それは、都市部、山間部どちらに住んでいても可能です。重要なのは人なのです。

そして、いまはそのような「大人のチャレンジャー」が求められるやりがいのある時代ともいえるのではないのでしょうか。

地域おこし協力隊と地域の力で高齢者を支えるコミュニティ・ビジネス「ふれあい屋台おくがなや」

私の活動地域は朝来市の奥銀谷（おくがなや）。有名な「生野銀山」のふもとの鉱山町です。1973年の閉山以降、過疎化に直面する800人あまりの町ですが、火曜日の夕方は公民館の前がにぎわいます。週に一度の「ふれあい屋台おくがなや」の時間です。テントの下に「白菜たっぷり餃子」とその日のメニューが貼られ、公民館の中ではお母さん方の手で次々と餃子が包まれていきます。鉄板の前では「いらっしやいませ！」と私が元気に呼びかけます。いつの間にか行列ができ、常連の皆さんがおしゃべりしながら焼き上がり待ちます。鉄板のふたを開けるとあたりは蒸気に包まれ、中からこんがり焼け目のついた餃子ができました。家に帰って夕飯の一品に。野菜は地元産、味付けはお年寄りにも優しい薄口です。「来週は何だろう」早くも次の屋台が楽しみにされています。

私は、同じ地域おこし協力隊のメンバーの一人とこの朝来で家族となりました。私たち二人の「食」での地域おこしはまだ始まったばかりですが、将来的には本格的な加工所を立ち上げ、地域の高齢者の支えになるとともに、名物料理を企画し、都会からのお客様が食べ歩きを楽しむ、そんなまちづくりを目指しています。

生きがいごとサポートセンター阪神北の方々は頻りに朝来市を訪問してくださり、地域の方々一人一人に耳を傾けて、インターネットでは調べきれない都市部の情報を教えてくれています。私たちと地域、さらに生きがいごとサポートセンター阪神北のような外部の力をかりれば、この地域にはコミュニティ・ビジネスとなりうる地域資源が溢れています。雇用とにぎわいが生まれる事業をおこしこれからも家族でこの地に住みつづけたと思っています。

朝来市地域おこし協力隊 加藤 貴之

朝来市では若者を中心としてさまざまな取り組みが始まっています



朝来市主催「まちづくりカフェ」
活発な議論が交わされます



朝来市の若者が
自然農法で育てた豊かなイネ



市民団体が活動拠点をつくるため
倉庫をDIY

わくわくする今の朝来市

これほどまでにわくわくした一歩は、今までにあっただろうか。

今、朝来市のいたるところの一歩は、確実にわくわく感が大きく占める一歩であると感じている。この感覚は、どこから来ているのだろうか。朝来市では、平成26・27年度の2年間に10人の地域おこし協力隊が移住し、地域課題の解決に向けた活動を地域住民とともに展開している。その他、新規就農者を中心に都市部から移住者も少しずつではあるものの増えは始めている。そして、この移住者たちに触発され、地域の若者たちが今までの枠を超えてつながり、市内の様々なところで新たな一歩を踏み出し、活動が始まっている。こうした移住者と地域の若者たちの一歩は、とにかくわくわく感のかたまりで、いつも未来志向で、明るく、面白い。また、常に挑戦し、走りながら考え、柔軟に調整ができる力を持つ。そして、何よりも、まちや仲間が大好きで、誇りに思っている。これが、朝来市のわくわく感の理由だろう。そして、こうした活動には、市内外からも多くの人々が参加している。参加者のみんなが、このわくわく感に心躍らせ参加し、そして自らも楽しみ、このまちがますます好きになっていく。もっと言えば、朝来市のことが好きで活動する人たちがこそ魅力であり、だからこそ、一緒に参加する人たちもこのまちが好きになっていく。こういった人たちがこれからの朝来市の吸引力になっていくであろう。

このような朝来市での活動を応援し、いつも見守ってくださっているのが「生きがいごとサポートセンター阪神北」。一人一人が役割を持ち、楽しみながらまちと関わり活動する朝来市民の姿を都市部につないでくださることで、都市部の方が、朝来市を訪れてみたい、一緒に活動してみたいと思ってくだされれば幸いです。

朝来市役所総合政策課 馬袋 真紀

講座報告

当センターでは、コミュニティ・ビジネスの実践講座から専門家によるNPO法人向け実務講座、事務検定まで幅広い団体のサポートを行っています。

実践編

週末林業のススメ

開催日：2015年10月23日（金）
会場：朝来市山東町柿坪（山東工業団地内）
時間：9時30分～12時30分



講師

NPO法人 土佐の森・救援隊 理事長
NPO法人 自伐型林業推進協会 理事長
中嶋 健造 氏



全県活性化事業にて朝来市で開催した林業講座実践編には、35名も参加いただきました。全員真剣に講師による「林業起業」までのリアルな話と「自伐型のコツ」を学んでおられました。これから但馬で林業がC・Bの代表的なジャンルになるのではないのでしょうか。

NPO事務マスター講座

開催日：2015年
9月19日（土） 定款作成と登記手続き
9月26日（土） 雇用と給与計算とマイナンバー対応
10月3日（土） NPO会計と決算事務
10月10日（土） 所轄庁手続きのコツ

会場：宝塚市立男女共同参画センター
時間：10～12時



スタートしたばかりの団体が「知りたいこと」「困っていること」を解決できる4回連続講座を開催しました。定款や総務のことなど団体の基礎となることを改めて専門家から講義いただくことで、団体の舵取りの参考になりとても満足度の高い講座となりました。

NPO事務力 アップセミナー 法人事務力 検定（初級）

開催日：2015年10月17日（土）
会場：宝塚市立勤労市民センター
時間：10時00分～16時30分



自団体の事務は理解していても、全般の知識に詳しい人はなかなかいません。検定をきっかけに知らなかった事務力を身につけてもらい、団体の基盤をしっかり固めていただきました。写真は検定試験中。22名の方が真剣に取り組まれました。

里山資本主義 著 講演会 藻谷浩介 氏

開催日：2015年11月28日（土）
会場：宝塚市立西公民館
時間：10～12時



「デフレの正体」(50万部)「里山資本主義」(40万部)などの著書で有名な藻谷浩介氏に阪神北地域のこれからの人口体系の変化に対してとるべき姿勢を講演いただきました。参加型の講演会で150名のホールが満席、コミュニティ・ビジネスにつながる多くのヒントをいただきました。